



河小だより

校区内
全戸回覧

6月22日発行

学校の新しい生活様式

校長 山田 裕之

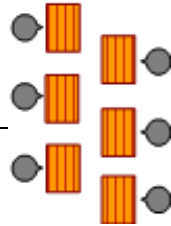

5月4日に提言があった「新しい生活様式」を受け、5月22日には文部科学省が『学校の新しい生活様式』を作成しました。当校も、そこに示された学校の行動基準や対策を自校化し、教育活動を進めています。

「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準（抜粋）

地域の感染レベル	状況	感染リスクの高い教科活動	部活動（自由意思の活動）
レベル3	「特定（警戒）都道府県」に相当する地域	行わない	個人や少人数でのリスクの低い活動で短時間での活動に限定
レベル2	「感染拡大注意都道府県」「感染観察都道府県」のうち当面注意を要する地域	リスクの低い活動から徐々に実施	リスクの低い活動から徐々に実施し、教師等が活動状況の確認を徹底
レベル1	レベル2以外の「感染観察都道府県」	十分な感染対策を行った上で実施	十分な感染対策を行った上で実施

現在の佐渡市は「レベル1」に該当します。それを踏まえ、河原田小学校では、各教科の対応を以下のようにしました。

河原田小学校での各教科の対応（抜粋）

活動の種類	活動方法
グループ活動	<ul style="list-style-type: none"> ・フリースペースや特別教室など、教室を替えて実施できる場合は、広いスペースを確保して実施する。 ・自教室で行う場合は「机をくっつけない」「正面を向き合わない」形で間隔を取って実施する。 
特別教室での活動	<ul style="list-style-type: none"> ・テーブルの数をフル活用し、できるだけ少人数のグループ編成で活動する。 ・できるだけ正面を向き合わない配置を工夫する。 
体育のボールゲーム	<ul style="list-style-type: none"> ・接触の少ないベースボール型、屋外でできるサッカーから実施する。 ・ネット型は少人数のチーム編成とし、できるだけ接触を回避する。 ・バスケットボールのように接触が多い球技は、状況を見て年度の後半に実施する。

※6月15日に再改訂された「学校再開に向けたガイドライン」（佐渡市教育委員会）の内容も確認の上、対応しています。

すでに延期・中止が決まっているものもありますが、4～5月の間自粛していた学校行事も、実施可能と判断したものは3密に配慮しながら行っています。

7月1日（水）には、今年度第1回目の学習参観を実施することとしました。「マスクの着用」「事前の検温」

「廊下からのみの参観」等、保護者の皆様には制約の多い参観日となってしまいますが、ご理解とご協力をお願いします。



今年度初の全校行事
避難訓練（R2.5.29）